

技術確認圃報告書 記入例(畑作・冬作(麦) 除草剤)

畑作・冬作(麦) 除草剤用

薬剤名: ○○○液剤

対象作物: △△△

処理時の主要雑草の草丈または葉齢を記載下さい。
雑草が発生していない場合は、「雑草発生前」と記入して下さい。

乾物重・生体重のいずれかを記入して下さい。

* 非対象雑草は()でくり総計から除く ** 総合評点の欄 A: 除草効果・葉害の面で普及上特に問題はない
B: 普及にあたって更に検討する必要がある
-: その他(特別な理由により判定できない場合)

県名	実施場所	区別	品作種型	土質性	播種または定植期	初期除草剤			中・後期除草剤			処理時の雑草(主要雑草名)	発生状況(草丈・葉令)	除草効果(草種別残草量 g/m ²)					葉害		総合評点	備考(特記事項)
						薬剤名	処理時期	薬量(水量)	薬剤名	処理時期	薬量(水量)			初期除草剤処理時	イネ科一年生	非イネ科一年生	多年生雑草	総計	症状程度	収量比対慣行		
○○○県	普及センター名(○○○市)	実験	□□□ 耕起栽培	火山灰土 埴壤土	耕起 5月29日	○○○液剤	6月5日 播種後 出芽前	250ml (50L) /10a				メヒシバ 10cm イヌタデ 10cm シロザ 5cm ギシギシ 15cm	中・後期除草剤処理時	メヒシバ 1.5	シロザ 3.0 (イヌタデ 18.5)	ギシギシ 5.5	生重 10.0g	なし	100%	A	圃場面積:30a 実用性についてコメントして下さい。	
						×××水和剤	6月5日 播種後 出芽前	300g (100L) /10a				メヒシバ 12cm イヌタデ 10cm イヌビユ 10cm ギシギシ 8cm		メヒシバ 0.8	イヌビユ 2.5 (イヌタデ 15.6)	ギシギシ 8.5	11.8g (100%)	なし	100%			雑草調査日:6月25日 (処理20日後)

薬剤の処理方法および処理に用いた機器を記入して下さい。

他の除草剤と体系で処理した場合は、初期除草剤欄と中・後期除草剤欄の両方に記入して下さい。

ここは必ず、記入例と同じ幅の隙間を空けて下さい。

無処理区で発生した雑草記入して下さい。

対象外の雑草は総計には含めないで下さい。

対象外の雑草は()書きにし、総計には含めないで下さい。

実施した市町村も記入して下さい。

*** 注意 ***
列の挿入・列幅の変更は行わないで下さい。
ただし、行の挿入・行の高さの変更は構いません。